

ウォーキング・トール (1973)

WALKING TALL

メディア 映画

ジャンル アクション ドラマ

製作国 アメリカ

時間 126分

初公開日 1975/06

公開情報 MGM=松竹富士

【キャッチコピー】

マイク坊やのほほに光るひと粒の涙 パパ、ママの仇をとって！
全米を感動の涙でぬらした 若きシェリフとその家族の 愛と勇気の物語

【解説】

故郷テネシーへ戻って来た元プロレスラー、ビュフォード・パッサーが、腐敗した地方の権力にただひとり敢然と挑戦していった実話の映画化。保安官に立候補し、暴力には暴力で立ち向かうというその姿が痛快で、長尺ながら骨太なアクション・ドラマとなっている。アメリカでは大ヒットを記録し、2本の続編とTVムービー“A REAL AMERICAN HERO” (78) が製作された他、「怒りの山河」「爆走トラック'76」「ブレーキング・ポイント」といった“ローカル・バイオレンス”とも呼ぶべき復讐劇の元祖となった。原題は“胸をはって歩く”の意。

【クレジット】

監督	フィル・カールソン	Phil Karlson	
製作	モート・ブリスキン	Mort Briskin	
製作総指揮	チャールズ・A・プラット	Charles A. Pratt	
脚本	モート・ブリスキン	Mort Briskin	
	スティーヴン・ダウニング	Stephen Downing	
撮影	ジャック・マータ	Jack Marta	
編集	ハリー・W・ガースタッド	Harry W. Gerstad	
音楽	ウォルター・シャーフ	Walter Scharf	
出演	ジョー・ドン・ベイカー	Joe Don Baker	ビュフォード・パッサー
	エリザベス・ハートマン	Elizabeth Hartman	ポーリン・パッサー
	ジーン・エヴァンス	Gene Evans	アル・サーマン保安官
	ローズマリー・マーフィ	Rosemary Murphy	キャリー・ハッカー
	ノア・ビアリー・Jr	Noah Beery Jr.	カール・パッサー (祖父)
	フェルトン・ペリー	Felton Perry	オブラ・イーカー
	レイフ・ギャレット	Leif Garrett	マイク・パッサー
	エド・コール	Ed Call	マクヴィー
	ブレンダ・ベネット	Brenda Benet	ルアン・パクストン
	ジョン・ブラシア	John Brascia	
	ブルース・グローヴァー	Bruce Glover	
	アーチ・ジョンソン	Arch Johnson	
	リチャード・X・スラトリー	Richard X. Slattery	
	リン・ボーデン	Lynn Borden	

シドニー・クルート	Sidney Clute
ケネス・トビー	Kenneth Tobey
レッド・ウェスト	Red West